

令和4年度 福島県立猪苗代高等学校 学校経営・運営ビジョン



学校目標

- ・地域協働推進校として、地域と共に歩み、地域創生の核となる社会に貢献できる人づくりを担う。
- ・知識・技能の定着と思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実を図る。
- ・自らの意見を発信するとともに、他者の意見や考え方を受容し、他者と協力し課題解決に向かう力を養う。

学校経営方針

- 共通の目標
- 協働
- コミュニケーション

目指す生徒像

地域を愛し、地域・社会の課題解決に向け取り組む生徒

- 広い視野を持ち、思考・判断・表現できる生徒（英知）
- 目標に向かい、主体的に粘り強く取り組む生徒（忍耐）
- 他や地域のために、労をいとわない生徒（勤労）

目指す学校像

一人ひとりのよさを引き出す学校

- 生徒が夢・目標を見付け、実現できる学校
- 生徒の社会的自立を目指し、手厚く支援する学校
- 地域と協働し共に学び合える学校

重点目標・具体的実践事項

地域探究学習の充実

1 次の資質・能力を育成します

- ・地域愛
- ・協働する力
- ・よりよい社会(持続可能な社会)を築こうとする力

- ・猪苗代町をフィールドとした、リアルな体験活動の充実（農業、観光、防災）
- ・地域人材の積極的活用
- ・SDGsの視点を取り入れた探究活動

2 発信力・情報モラルを育成します

- ・生徒自身によるSNSでの発信
- ・コミュニケーション教育（演劇教育）

3 取組を広報します

- ・HP等による、地域住民への広報
- ・取組の町広報誌への掲載依頼
- ・学習活動の公開「成果発表会」の実施

学びの変革

1 質の高い学習指導を行います

- ・わかるまで粘り強く取り組む姿勢の育成
- ・協働的な学習活動の実践
- ・表現する場の設定
- ・多角的・多面的に考察する場の設定
- ・学習アンケート実施による授業改善
- ・各種検定試験への積極的な参加

2 個別最適な学びを支援します

- ・普通・ビジネスコースの設定・充実
- ・1人1台端末の有効活用
- ・自己マネジメント力育成
- ・放課後等の学習支援
- ・学習会の実施

3 学び合う教師集団をつくります

- ・年2回の授業公開
- ・アクティブラーナー授業研修会の実施（各教科1回）
- ・互見授業の実施（全員）

進路希望の実現

1 目標達成への粘り強い姿勢を育成します

- ・進路の手引きの効果的な活用
- ・進路ガイダンスの充実
- ・インターンシップによる進路意識の高揚
- ・目標達成までのマネジメント力育成
- ・個人面談、三者面談の充実
- ・意図的な自己を振り返る場の設定

2 進学指導を充実させます

- ・小論文・面接指導の充実
- ・個別指導体制の整備と指導の充実
- ・模擬・検定試験への計画的な参加及び活用

3 就職指導を充実させます

- ・公務員講座の充実
- ・資格受検のサポート
- ・面接・作文指導及び事前事後指導の充実（離職者防止）
- ・職場開拓の推進
- ・進路アドバイザーとの連携

自立した人間の育成

1 社会的自立を支援します

- ・適切な身だしなみや時間の厳守
- ・自発的な挨拶の励行と、社会のルールや校則の順守
- ・全員清掃による校内施設の美化と、環境を配慮した生活行動の推進

2 健やかな心身を育成します

- ・社会の一員として、自他の理解を深め、健康的で明るい生活を営む態度の育成
- ・ヘルスプロモーションの理念による生活実践
- ・教育相談の充実と、SCとの連携

3 リアルな体験活動を重視します

- ・達成感や感動を得る活動や行事の推進
- ・部・委員会・ボランティア活動の推進
- ・国際交流活動の推進
- ・自己肯定感、自己有用感の育成
- ・地域の行事への積極的参加促進
- ・様々な交流活動の充実

安心・安全な学校づくり

- ・最悪を想定した安全管理の徹底
- ・関係団体と連携した安全指導の充実

開かれた学校づくり

- ・猪苗代高校通信発行、HP・Twitter定期更新
- ・地域行事への積極的参加

中高連携推進

- ・教員の交流促進（授業参観）
- ・生徒の交流促進（生徒会、合同作業、文化祭、体験入学、学習発表会など）

教職員の資質向上

- ・定期的な授業研究をおとした授業力の向上

望ましい人間関係づくり

- ・教師・生徒の信頼関係構築
- ・生徒間の良好な関係構築

誰一人取り残さない包括性のある持続可能な教育環境・基盤づくり